

令和7(2025)年3月

軽自動車新車販売速報

令和7(2025)年4月1日

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：赤間俊一、略称：全軽自協）の調べによる令和7(2025)年3月の軽自動車新車販売台数(新車新規検査台数、トレーラー等を除くナンバーベース)は、全体で169,827台、前年同月比14.6%増となり、3か月連続のプラスとなりました。

車種別では、乗用車が132,645台で前年同月比15.0%増(3か月連続増)、貨物車が37,182台で同13.0%増(3か月連続増)。貨物車の内訳は、ボンネットバンが3,452台で前年同月比6.2%増(4か月ぶり増)、キャブオーバーバンが19,583台で同19.0%増(3か月連続増)、トラックが14,147台で同7.1%増(5か月ぶり増)となっています。

この結果、令和6(2024)年度(令和6(2024)年4月～令和7(2025)年3月)の新車販売台数は1,627,411台、前年度比0.1%増となり、2年度ぶりのプラスとなりました。

年度販売台数の内訳は、乗用車が1,263,166台、前年度比0.3%増(2年度ぶり増)、貨物車は364,245台で同0.4%減(2年度連続減)。貨物車の内訳は、ボンネットバンが36,565台で同0.9%減(2年度連続減)、キャブオーバーバンが194,119台で5.5%増(2年度ぶり増)、トラックが133,561台で同7.7%減(2年度連続減)となっています。